

# 環境経営レポート

第75期

2018年10月～2019年9月



発行日：2019年12月10日



太洋テクニカ株式会社

# 目次

1. 事業の概要	- P 2,3
2. 環境経営方針	- P 4
3. 実施体制	- P 5
4. 環境経営目標	- P 6,7
5. 環境経営活動計画の内容及び結果の評価	- P 8,9,10
6. 新たな環境配慮製品の提供	- P 10
7. 環境関連法規の順守及び評価	- P 11
8. 環境関連法規の違反、訴訟などの有無	- P 12
9. 代表者による評価と見直し・指示	- P 12

## 1. 事業の概要

### (1) 事業者名及び代表者

商 号 太洋テクニカ株式会社  
 代表取締役社長 河合 正三  
 創立年月日 昭和22年 4月30日  
 設立年月日 昭和23年 5月 1日  
 資 本 金 9,000万円

### (2) 本社所在地

〒141-0031 東京都品川区西五反8丁目11番21号

### (3) 対象事業所

対象	名 称	住 所
○	本 社	〒141-0031 東京都品川区西五反田8-11-21
○	東京本店	〒141-0031 東京都品川区西五反田8-11-21
○	仙台支店	〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤雨宮町2-3
○	郡山支店	〒963-0547 福島県郡山市喜久田町卸1-40-1
○	静岡支店	〒420-0823 静岡県静岡市葵区春日2-2-30
○	沼津支店	〒410-0054 静岡県沼津市北高島町13-15
○	湘南支店	〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮3-26-1
○	環境システム事業部	〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮3-26-1

### (4) 環境管理責任者及び担当連絡先

環境管理責任者	取締役管理部長	錦織 幸夫
事務局(本社)	管理部 総務課	菊池 将
連絡先 電話:03-3492-6441 FAX:03-3492-6446		

### (5) 事業内容

- 1) 冷凍冷蔵設備・空調設備・換気設備・給排水衛生設備・薬液供給設備の設計、施工、保守点検及び修理
- 2) ショーケース、薬液供給装置及び環境(空気調和・清浄・除臭等)装置の設計及び製造

### (6) 事業の規模

	項目	単位	2018年度(74期)	2019年度(75期)
全社	工事等の件数	件	1,550	1,947
	全売上高	百万円	4,638	4,929
	全従業員数	人	127	128
本社 東京本店	工事等の件数	件	333	347
	売上高	百万円	1,388	1,257
	従業員数	人	47	48
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	959	959
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	393	393
仙台支店	工事等の件数	件	154	117
	売上高	百万円	461	482
	従業員数	人	12	13
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	395	395
郡山支店	工事等の件数	件	181	244
	売上高	百万円	276	227
	従業員数	人	7	5
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	246	246
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	202	202

(6) 事業の規模

	項目	単位	2018年度(74期)	2019年度(75期)
静岡支店	工事等の件数	件	236	236
	売上高	百万円	383	512
	従業員数	人	11	11
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	298	298
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	100	100
沼津支店	工事等の件数	件	342	423
	売上高	百万円	499	719
	従業員数	人	12	13
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	255	255
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	97	97
湘南支店	工事等の件数	件	304	580
	売上高	百万円	851	1,256
	従業員数	人	14	14
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	119	119
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	138	138
環境システム事業部	売上高	百万円	780	475
	出荷台数(ケース)	台	39	75
	同(薬液装置関係)	基	67	27
	同(除臭機)	台	11	7
	同(その他環境機器)	台	62	115
	従業員数	人	24	24
	事務所床面積	m <sup>2</sup>	327	327
	工場床面積	m <sup>2</sup>	2177	2177
	倉庫床面積	m <sup>2</sup>	126	126

(7) 許可の内容

- ①建設業 管工事業 国土交通大臣許可(特-26) 平成32年1月13日まで  
 電気工事業 国土交通大臣許可(般-26) 平成32年3月12日まで  
 ※管工事業は全社、電気工事業は本社、湘南支店  
 ※更新申請手続中

- ②登録工事電気業者 関東東北産業保安監督部長届出 第21013号

③第一種フロン類回収充てん業者登録

	第一種フロン類回収充てん業者登録届出都道府県名						
本社	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
	山梨県	長野県	新潟県				
仙台支店	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県	
郡山支店	福島県						
静岡支店	静岡県	愛知県	長野県				
沼津支店	静岡県						
湘南支店	神奈川県	群馬県	茨城県	埼玉県	千葉県	東京都	山梨県
	長野県	愛知県					

③その他の許可届出

- 指定給水装置工事事業者登録 (本社：東京都、沼津支店：静岡県沼津市)  
 指定排水設備工事事業者登録 (本社：東京都、沼津支店：静岡県沼津市)

## 2. 環境経営方針

# 環境経営方針

2011年 9月 1日制定

2019年10月 1日改訂

青い海と緑の山々、この素晴らしい自然と恵まれた環境を次世代に継承していくことが私たちの責任です。  
私たち太洋テクニカは、法令順守はもとより、全社員で継続的に、環境に配慮した行動に努め、美しく、豊かな社会づくりに貢献します。

### 1. 二酸化炭素排出量削減

- ① 什器備品、照明設備、空調設備等の効率的な運用により、電力使用量の削減に取り組みます。
- ② エコドライブ等によって、自動車排ガスの抑制し、化石燃料消費量の削減に努めます。また、車両の更新においては、低燃費車両を採用します。

### 2. 廃棄物排出量削減

- ① 排出される廃棄物の分別を徹底し、リサイクルを促進し、廃棄物の排出量削減に努めます。

### 3. 総排水量削減

- ① 徹底した節水を実施していますが、これを継続し維持管理をします。
- ② 衛生機器の更新においては、節水型の採用に努めます。

### 4. 環境配慮製品・サービスの購入・提供

- ① グリーン購入を推進することにより、環境に配慮した製品等の購入に努めます
- ② 環境に配慮した商品の紹介・施工に努め、顧客や元請に対して積極的な環境保全の提案をします。
- ③ 環境配慮の製品開発を進め、お客様に提供します。

### 5. フロン類適正回収及び化学物質の適正管理

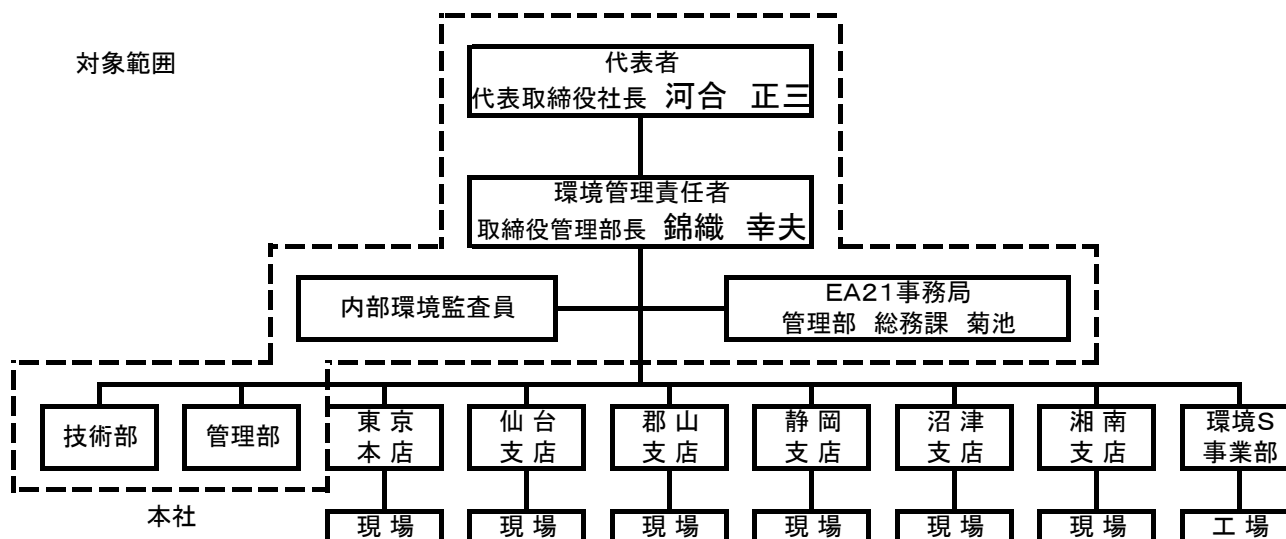
- ① 環境に配慮した、空調設備及び冷凍冷蔵設備施工者として、適切なフロン回収、充填を確実に行います。
- ② 塗料、接着剤は、塗装、補修用など最小限に抑え、SDS(MSDS)により適正な使用に勤めます。

### 6. 環境教育の充実

- ① 社内要所にこの環境方針を掲示し、社員一丸で環境経営マネジメントシステムに取り組めます。
- ② 環境意識の向上を図るため、従業員を対象に定期的な環境教育を実施します。

太洋テクニカ株式会社  
代表取締役社長 河合 正三

### 3. 実施体制



注1: 点線枠本社

注2: 環境S事業部は環境システム事業部の略称

役職	責任及び権限
代表取締役社長	1. 環境経営に関する統括責任 2. 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間、技能技術者の準備 3. 環境管理責任者の任命 4. 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知 5. 代表者による全体の評価と見直し・指示 6. 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	1. 環境経営システムの構築、実施、管理 2. 環境関連法規等の一覧表の承認 3. 環境経営目標、環境経営活動計画と実績表の承認 4. 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 5. 環境経営レポートの確認 6. 推進機関であるEA21事務局として事務局運営
EA21事務局	1. 環境管理責任者の補佐 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 3. 環境経営目標、環境経営活動計画原案の作成。環境経営活動の実績集計 4. 環境関連法規等の一覧表に基づく遵守評価の実施 5. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 6. 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付と地域事務局への送付)
内部環境監査員	1. 内部環境監査手順書により、内部環境監査を実施。 2. 内部環境監査員は、内部環境監査チェックシートにより内部環境監査を実施。 3. 内部環境監査員は、環境管理責任者、代表取締役社長に監査結果を報告。
部門責任者 (場所長)	1. 自部門における環境経営システムの実施 2. 自部門における環境経営方針の周知。自部門の従業員に対する教育訓練の実施 3. 自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告
※現場責任者 (自部門を現場と読替える)	4. 自部門の特定された項目の手順書作成及び運用管理 5. 自部門の特定された緊急事態への対応の為の手順書作成、テスト訓練の実施、記録の作成 6. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 7. 自部門における外部コミュニケーションの窓口
全従業員	1. 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 2. 決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動に参加

4. 環境経営目標（1）

事務所及び現場等の環境経営目標

No	環境方針項目 環境経営目標取組項目		基準値		年度目標				
			74期 2017.10～2018.9	75期 2018.10～2019.9	76期 2019.10～2020.9	77期 2020.10～2021.9			
1	二酸化炭素排出量の削減 1.電力使用量の削減 ・照明、空調設備等の効率的運用	本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 環境システム事業部 (湘南支店を含む) 小計	<b>電力使用量</b>		基準値に対し1%削減	基準値に対し2%削減	基準値に対し3%削減		
			57,031	56,461	55,890	55,320			
			61,989	61,369	60,749	60,129			
			5,234	5,182	5,129	5,077			
			8,486	8,401	8,316	8,231			
			8,140	8,059	7,977	7,896			
			132,638	131,312	129,985	128,659			
			273,518	270,784	268,046	265,312			
			<b>化石燃料消費量</b>		基準値に対し1%削減	75期燃費実績により目標を設定			
			66,301	65,638					
27,217	26,945								
17,238	17,066								
19,387	19,193								
28,021	27,741								
38,871	38,482								
3,070	3,039								
200,105	198,104								
<b>3.ガスの削減</b> ・適正利用		沼津支店	116	115	114	113			
小計			116	115	114	113			
計(kg-CO2)		<b>合計</b>	<b>473,739</b> kg-CO2/年	<b>469,003</b> kg-CO2/年以下	<b>268,160</b> kg-CO2/年以下	<b>265,425</b> kg-CO2/年以下			
2	廃棄物排出量の削減 1.一般廃棄物排出量の削減 ・廃棄物分別の徹底 (リサイクルの促進) ・廃棄物削減 <廃棄物排出量/kg>	本社・東京本店 仙台支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 環境システム事業部 総合計	<b>廃棄物量</b>		基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理		
			3,687	3,687	3,687	3,687			
			838	838	838	838			
			408	408	408	408			
			191	191	191	191			
			290	290	290	290			
			551	551	551	551			
			5,965	5,965	5,965	5,965			
			<b>kg/年</b>		<b>kg/年</b>	<b>kg/年以下</b>	<b>kg/年以下</b>	<b>kg/年以下</b>	
			<b>2.現場廃棄物排出量の削減</b> ・廃棄物分別の徹底 (リサイクルの促進) ・廃棄物削減 <廃棄物排出量/kg>		本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 環境システム事業部 全社平均	<b>売上対比</b>		基準値に対し1%削減	基準値に対し2%削減
25.71	25.45	25.20	24.94						
4.62	4.57	4.53	4.48						
35.94	35.58	35.22	34.86						
25.51	25.25	25.00	24.74						
88.77	87.88	86.99	86.11						
33.11	32.78	32.45	32.12						
34.66	34.31	33.97	33.62						
35.47	35.12	34.77	34.41						
<b>kg/売上(百万円)年</b>		<b>kg/売上(百万円)年</b>	<b>kg/売上(百万円)年以下</b>	<b>kg/売上(百万円)年以下</b>		<b>kg/売上(百万円)年以下</b>			

4. 環境経営目標（2）

事務所及び現場等の環境経営目標

No	環境方針項目 環境経営目標取組項目		基準値		年度目標			
			74期 2017.10～2018.9	75期 2018.10～2019.9	76期 2019.10～2020.9	77期 2020.10～2021.9		
3	総排水量の削減 ・水道使用量の維持 ・配管・衛生機器からの 漏水点検	本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 環境システム事業部 (湘南支店を含む) <b>総合計</b>	<b>水道使用量</b>	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理	基準値に対し維持管理		
			719	719	719	719		
			167	167	167	167		
			19	19	19	19		
			103	103	103	103		
			222	222	222	222		
376	376	376	376					
		<b>1,606</b>	<b>1,606</b>	<b>1,606</b>	<b>1,606</b>			
	<水道使用量/㎡>	㎡/年	㎡/年以下	㎡/年以下	㎡/年以下			
4	環境配慮製品・サービスの購入・提供  1.グリーン商品購入の推進	本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 環境システム事業部	<b>エコ商品購入率</b>	基準値に対し1pt増	基準値に対し2pt増	基準値に対し3pt増		
			40%	41%	42%	43%		
			40%	41%	42%	43%		
			83%	84%	85%	86%		
			91%	92%	93%	94%		
			78%	79%	80%	81%		
			90%	91%	92%	93%		
			40%	41%	42%	43%		
				%	%以上	%以上	%以上	
				<b>提案件数</b>	基準値以上の件数	基準値以上の件数	基準値以上の件数	
	12	12	12	12				
	17	17	17	17				
	3	3	3	3				
	49	49	49	49				
	34	34	34	34				
	101	101	101	101				
	<b>216</b>	<b>216</b>	<b>216</b>	<b>216</b>				
	件	件以上	件以上	件以上				
5	フロン類適正回収と 化学物質の適正管理 ・冷媒フロン適正回収 ・化学物質の適正管理	本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 <b>総合計</b>	<b>冷媒フロン回収量</b>	基準値の10%増	基準値の20%増	基準値の30%増		
			127	140	152	165		
			194	213	233	252		
			209	230	251	272		
			334	367	401	434		
			335	369	402	436		
			410	451	492	533		
<b>1,609</b>	<b>1,770</b>	<b>1,931</b>	<b>2,092</b>					
<回収量/年>	kg/年	kg/年以上	kg/年以上	kg/年以上				
6	環境教育の充実 従業員教育の実施	全社	<b>各場所 1回/年以上の環境教育実施</b>					

注：現場等での環境経営目標を、事務所と現場を共同にした理由

- 1) 元請及び施主(建築分離発注)から指示を受けて、電気・水道等ユーティリティを提供され、データ把握が困難な為。
- 2) 当社現場排出の建設副産物等は、会社に持ち帰り、分別再資源及び産業廃棄物としてマニフェストにより適正に処理を行っている。
- 3) 現場使用のトラック等のガソリンは、事務所使用の車のガソリンと共に集中管理を行っている。

・電力のCO2排出係数を30年度(74期)から変更。H29.12.21環境省・経済産業省公表の電気事業者別排出係数(一平成28年度実績)の各電力会社(小売事業者)を基にした。

CO2排出係数(kg-CO2/kWh)：【0.474】本社・東京本店、仙台支店、沼津支店、環境S事業部(湘南支店)【0.548】郡山支店【0.480】静岡支店

・新工場建設、顧客先状況など社内外の変化により、75期から基準年度を74期に変更。





5. 環境経営活動計画の内容及び結果の評価（2）

環境経営目標及び具体的活動計画	74期 基準値	2019年(75期)				次年度 目標及び計画				
		目標値	実績値	目標達成率	評価結果					
<b>3. 現場廃棄物排出量の削減</b> <b>1) 廃棄物のリサイクル及び</b> <b>最終廃棄物削減</b> <small>&lt;kg/売上(百万円)&gt;</small> ①排出される廃棄物の分別を徹底し、リサイクルを促進 ②最終廃棄物の削減 ③産廃マニフェストの確認、年度報告 本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 環境システム事業部 計	廃棄物排出量 売上対比 1%削減	基準値の 1%削減			今年より売上対比目標とし、1件当たりの総量を減らすように努め、全体的に総量も含め削減でき良い結果となった。年度報告も遅滞なく提出。 25.71 4.62 35.94 25.51 88.77 33.11 34.66 <b>35.47</b>	25.45 4.57 35.58 25.25 87.88 32.78 34.31 <b>35.12</b>	34.87 4.57 2.78 13.86 53.81 21.75 28.74 <b>27.55</b>	73% 100% 1280% 182% 163% 151% 119% <b>127%</b>	〇	引続き分別リサイクルの徹底。産廃マニフェストでの管理、年度報告を漏れなく行う。 基準値の2%削減 25.20 4.53 35.22 25.00 86.99 32.45 33.97 <b>34.77</b>
<b>4. 総排水量の削減</b> <b>1) 水道使用量の維持</b> ①節水の実施と啓蒙 ②配管・衛生機器からの漏洩の定期点検 本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店・環境システム事業部 計	水道使用量 <small>&lt;m³&gt;</small> 維持	基準値の 維持			719 167 19 103 222 376 <b>1,606</b>	719 167 19 103 222 376 <b>1,606</b>	761 117 18 106 207 231 <b>1,440</b>	94% 143% 106% 97% 107% 163% <b>112%</b>	〇	節水の意識は、十分浸透しており、ムダな利用はしていません。目標達成にも表れている。 引続き節水を心がけるとともに、漏水防止の為に、使用量からチェックを実施。 基準値の維持 719 167 19 103 222 376 <b>1,606</b>
<b>5. 環境配慮製品・サービスの購入・提供</b> <b>1) グリーン商品（環境物品）購入の推進</b> <small>グリーン商品の購入推進</small> <small>&lt;%&gt;</small> 本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 環境システム事業部 計	グリーン 商品購入率 <small>&lt;%&gt;</small> 1%増	基準値の 1%増			40% 40% 83% 91% 78% 90% 40% <b>52%</b>	41% 41% 84% 92% 79% 91% 41% <b>53%</b>	55% 36% 94% 90% 77% 95% 85% <b>67%</b>	134% 89% 112% 98% 97% 104% 207% <b>126%</b>	〇	経費削減も考慮している為、難しい場合はあるが引き続き進めていく。 引続きグリーン購入を推進していく。 基準値の2%増 42% 42% 85% 93% 80% 92% 42% <b>54%</b>
<b>2) 環境配慮製品・サービスの提供</b> <small>ヒートポンプ空調機器の提案・施工</small> <small>&lt;件&gt;</small> 本社・東京本店 仙台支店 郡山支店 静岡支店 沼津支店 湘南支店 計	基準値以上 維持	基準値以上			12 17 3 49 34 101 <b>216</b>	12 17 3 49 34 101 <b>216</b>	16 20 19 37 32 80 <b>204</b>	133% 118% 633% 76% 94% 79% <b>94%</b>	×	概ね達成はしたが、届かず、引き続き提案していく。 引続き提供をする。 基準値以上 12 17 3 49 34 101 <b>216</b>

※目標達成率は、実績値が目標値に対しどれくらい達成されたかを表す数値です。削減率と異なります。

5. 環境経営活動計画の内容及び結果の評価（3）

環境経営目標及び具体的活動計画	74期	2019年(75期)				次年度 目標及び計画
	基準値	目標値	実績値	目標達成率	評価結果	
6. フロン類適正回収と化学物質の適正管理	フロン回収量	基準値の 10%増				引続きフロン類の適 正回収及び充填に努 める。 基準値の20%増
1) 冷媒フロンの回収	<kg>					
2) 化学物質の適正管理						
本社・東京本店		127	140	33	23%	152
仙台支店		194	213	92	43%	233
郡山支店		209	230	121	53%	251
静岡支店		334	367	942	257%	401
沼津支店		335	369	70	19%	402
湘南支店	410	451	415	92%	492	
計	1,609	1,770	1,672	94%	×	1,931
7. 環境教育の充実						今後も計画的に環境 教育を実施してい く。
全社					全社教育の実施。啓 蒙活動を実施。	
計	—	6件	18件			

6. 新たな環境配慮製品の提供 【環境システム事業部】

環境経営目標及び具体的活動計画	前年度	2019年(75期)		次年度 目標及び計画
	出荷台数	出荷台数	前年比	
1) 環境に優しいショーケース ①新冷媒対応、冷凍効率の高い製品 ②省エネスリムランプ、LED化等	39	75	192%	前年は落ち込んだものの、商談件数も増え、それに伴い増加した。 より高効率な製品、ニーズに沿った商品の開発を進め、より良い製品を提供していく。
2) 除臭機「エクスリムーブ」 ①有機臭の除臭	11	7	64%	積極的な提案はしているが、成果が得られなかった。 引き続き提供していく。
3) 薬液供給装置 ①半導体工場、液晶工場等で使用する薬液を指定された製造機器に供給及び回収する装置	67	27	40%	貿易摩擦などが大きく影響し、減少した。 引き続きより良い製品となるよう改善していき提供していく。
4) その他環境関連機器 ①介護トイレ用機能機器などの提供 ②その他環境関連機器	62	115	185%	積極的な商談により、顧客ニーズに沿った環境関連機器を製作提供できた。 今後も様々な依頼に対応し、より良い製品を提供していく。

## 7. 環境関連法規の順守及び評価

第75期（2018年10月1日～2019年9月30日）

	法令	規制内容	当社の対応	見直し	遵守確認
排水	下水道法 (H27-5-20改正)	下水道排出基準の順守	油・油脂類の流出防止	確認済	○
大気	大気汚染防止法 (H29-6-2改正)	アイドリングストップ ディーゼル車排出規制	エコドライブの徹底	確認済	○
リサイクル	使用済自動車の再資源化等 に関する法律 (H29-6-16改正)	使用済自動車の再資源化	リース終了時返却	確認済	○
	フロン排出抑制法 (H30-7-4改正)	第一種フロン類充填回収 事業所の登録 有資格者による定期点検	第一種フロン類充填回収 事業所の登録・更新 冷媒フロン取扱技術者取得	確認済	○
	家電リサイクル法 (H29-6-16改正)	TV、冷蔵庫等のリサイクル	廃棄時家電リサイクル対応	確認済	○
	小型家電リサイクル法 (H24-8-10改正)	携帯電話等のリサイクル	更新時リサイクル処分	確認済	○
	資源有効利用促進法 (H26-6-13改正)	PC関連機器のリサイクル	リース終了時返却	確認済	○
産業廃棄物	廃棄物の処理及清掃に関する法律 (H29-6-16改正)	産業廃棄物の保管基準 委託契約 マニフェスト交付	産業廃棄物一時置場の管理 委託契約書の交換 マニフェスト交付・保存 産廃管理交付等状況報告書 による年度報告	確認済	○
一般廃棄物	品川区廃棄物処理及び再利用 条例 (H28-12-8改正)	事業系一般廃棄物の規制	委託契約書の交換 マニフェスト管理など	確認済	○
	仙台市廃棄物の減量及適正 処理条例 (H30-3-1改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	○
	郡山市廃棄物の適正処理、 再利用及美化条例 (H31-4-1改正)	事業系一般廃棄物の規制	分別排出による	確認済	○
	静岡市廃棄物処理及減量に 関する条例 (H31-3-27改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	○
	沼津市廃棄物処理及清掃条例 (H26-3-10改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	○
	平塚市一般廃棄物減量化、 資源化及適正処理条例 (H27-12-18改正)	事業系一般廃棄物の規制	排出は指定ごみ袋による	確認済	○
アスベスト	労働安全衛生法 (H30-7-25改正) 廃棄物の処理及清掃に関する法律 (H29-6-16改正) 大気汚染防止法 (H29-6-2改正)	アスベスト含有率0.1%以上 届出、保護具の使用 特定管理廃棄物として処理 飛散防止の徹底	アスベスト撤去作業の確認 ・測定 ・専門事業者への委託	確認済	○
ボンベ	高圧ガス保安法 (H29-6-2改正)	高圧ガス販売届 ボンベの管理	高圧ガス販売届出(冷凍) 空ボンベは速やかに返却	確認済	○
火災予防	消防法 (H29-5-31改正)	防火管理者の選任 消防用設備の点検 火災予防	防火管理者を選任し届出 定期点検を実施・記録 防火防災訓練の実施	確認済	○
	平塚市火災予防条例 (H28-9-21改正)	少量危険物 ガソリン(指定200ℓ未満)	少量危険物の届出 (第一石油類90ℓ×2ヶ所)	確認済	○

注：法令の見直し確認は3月実施。

## 8. 環境関連法規の違反、訴訟などの有無

- ① 環境関連法規などの一覧表を基に全拠点に確認した結果、問題ありませんでした。
- ② 顧客、元請及び地域住民からのクレームもありませんでした。
- ③ 関係当局からの指摘、訴訟なども過去3年ありませんでした。

## 9. 代表者による評価と見直し・指示

前年度を基準とした新たな目標を掲げ、更なる環境配慮への取組を期待しスタート致しました。今期は継続している取組も新たな取組も一体となり、数値も含め良い成果が得られたと感じております。

次年度も環境経営方針は継続し、取組項目も大きく変更はしませんが、新たな活動においては顕在化した改善箇所を見直していきます。

また、継続している項目についても、より経営と一体となるような目標に見直していきます。

昨年より働き方改革関連法が順次施行されておりますが、私たちも新しい働き方に取組み、業務効率化を図り、環境側面においても効率化と連動した省エネ省資源を進めていきます。

ものづくりを通じた環境への貢献とお客様に信頼を得られるような企業を目指し、社員と共にさらに改革改善していきます。